平成25年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年3月15日

上場会社名　MICS化学株式会社　　上場取引所　大
コード番号　7899　URL　http://www.c-mics.com/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 林　隆司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　企画管理部門長　(氏名) 木田　逸夫　TEL 0561-39-1211

四半期報告書提出予定日　平成25年3月15日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年4月期第3四半期の連結業績(平成24年5月1日～平成25年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第3四半期	1,960	―	21	―	26	―	4	―
24年4月期第3四半期	―	―	―	―	―	―	―	―

(注)包括利益　25年4月期第3四半期　42百万円　(―%)　24年4月期第3四半期　―百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年4月期第3四半期	0.82	―
24年4月期第3四半期	―	―

(注)前連結会計年度の期末より連結財務諸表を作成しているため、平成24年4月期第3四半期の数値については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年4月期第3四半期	3,803	3,076	80.9	587.28
24年4月期	3,839	3,076	80.1	587.09

(参考) 自己資本　25年4月期第3四半期　3,076百万円　24年4月期　3,076百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年4月期	―	4.00	―	4.00	8.00
25年4月期	―	4.00	―		
25年4月期(予想)				4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 4月期の連結業績予想(平成24年 5月 1日～平成25年 4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,750	5.6	30	―	35	122.9	8	―	1.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年4月期3Q	5,850,000 株	24年4月期	5,850,000 株
② 期末自己株式数	25年4月期3Q	610,606 株	24年4月期	609,674 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年4月期3Q	5,239,566 株	24年4月期3Q	5,241,112 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（５）セグメント情報等 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景に、緩やかな景気回復傾向の兆しが見られ、政権交代を契機に円安傾向が進み輸出企業を中心とした収益改善の期待は高まり、株式市場も好転したものの、欧州債務危機や近隣諸国との緊張もあって、依然として景気の先行きは不透明な状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループは「フィルミックス」シリーズの新製品群による販売拡大に努めてまいりました。また、食品分野、非食品分野ともに新製品群が堅調に増加した結果、売上高は19億60百万円となりました。

利益につきましては、汎用原料や海外原料の積極的な使用による材料費の低減や全社あげてのコスト削減に取り組みました結果、営業利益は21百万円となりました。また、受取利息や作業くず売却益等の計上も加えた経常利益は26百万円、四半期純利益は4百万円となりました。

用途別の売上高につきましては、食品分野においては漬物の食中毒影響、消費の冷え込みによるギフト関連の低迷と厳しい中、深絞り用フィルムのグレードアップ品の投入など新製品群により補い、12億21百万円となりました。

非食品分野においては、電子部品関連が落ち込んだものの、自動車関連、ウレタン製品による産業用途並びに医療用途が堅調に推移し、3億63百万円となりました。

商品につきましては、突き刺し強度の高いフィルム（ＳＰパック）への需要が多く順調な伸びを見せており、3億74百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における流動資産は22億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億32百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が1億94百万円、受取手形及び売掛金が61百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は15億74百万円となり、前事業年度末に比べ1億96百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1億92百万円、投資有価証券が29百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、38億3百万円となり、前事業年度末に比べ35百万円減少いたしました。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における流動負債は6億54百万円となり、前事業年度末に比べ28百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が38百万円増加したものの、その他の内、設備未払金が56百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は71百万円となり、前事業年度末に比べ7百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が4百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、7億26百万円となり、前事業年度末に比べ35百万円減少いたしました。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は30億76百万円となり、前事業年度末に比べ0百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が38百万円増加したものの、利益剰余金が37百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は80.9％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年４月期の業績予想につきましては、平成24年12月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第１四半期連結累計期間より、米可思化学商貿（蘇州）有限公司は連結財務諸表に重要な影響を及ぼすことが明らかになったため、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年５月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更が損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年４月30日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年１月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	716,576	522,244
受取手形及び売掛金	784,412	722,915
商品及び製品	66,492	86,310
仕掛品	17,183	33,147
原材料及び貯蔵品	38,018	41,278
関係会社短期貸付金	800,000	800,000
その他	39,710	24,353
貸倒引当金	△855	△775
流動資産合計	2,461,539	2,229,474
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	200,677	426,450
機械装置及び運搬具（純額）	147,332	166,842
土地	634,701	634,701
その他（純額）	96,160	43,724
有形固定資産合計	1,078,873	1,271,719
無形固定資産	279	198
投資その他の資産		
投資有価証券	244,541	274,314
その他	55,074	37,924
貸倒引当金	△1,026	△9,786
投資その他の資産合計	298,589	302,453
固定資産合計	1,377,741	1,574,370
資産合計	3,839,281	3,803,844

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年４月30日)	当第３四半期連結会計期間 (平成25年１月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	473,397	511,481
短期借入金	21,369	21,284
未払法人税等	6,483	14,332
賞与引当金	19,525	19,338
その他	162,980	88,478
流動負債合計	683,755	654,914
固定負債		
長期借入金	10,239	5,992
退職給付引当金	1,645	2,007
役員退職慰労引当金	50,120	49,237
資産除去債務	10,500	10,500
その他	6,498	4,211
固定負債合計	79,002	71,948
負債合計	762,757	726,862
純資産の部		
株主資本		
資本金	774,000	774,000
資本剰余金	1,150,310	1,150,310
利益剰余金	1,841,047	1,803,443
自己株式	△263,150	△263,394
株主資本合計	3,502,206	3,464,359
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△38,150	△7
土地再評価差額金	△387,533	△387,533
為替換算調整勘定	－	162
その他の包括利益累計額合計	△425,683	△387,377
純資産合計	3,076,523	3,076,981
負債純資産合計	3,839,281	3,803,844

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年５月１日 至　平成25年１月31日）
売上高	1,960,137
売上原価	1,378,167
売上総利益	581,970
販売費及び一般管理費	560,316
営業利益	21,653
営業外収益	
受取利息	11,098
受取配当金	952
作業くず売却益	4,287
その他	4,700
営業外収益合計	21,038
営業外費用	
支払利息	407
売上割引	612
貸倒引当金繰入額	9,318
支払手数料	5,000
その他	1,173
営業外費用合計	16,510
経常利益	26,181
税金等調整前四半期純利益	26,181
法人税、住民税及び事業税	13,105
法人税等調整額	8,761
法人税等合計	21,866
少数株主損益調整前四半期純利益	4,314
四半期純利益	4,314

(四半期連結包括利益計算書)
(第３四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年５月１日 至　平成25年１月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,314
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	38,142
為替換算調整勘定	162
その他の包括利益合計	38,305
四半期包括利益	42,620
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	42,620

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
当社グループは、プラスチックフィルム製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。